

むらかみ ゆきふみ  
村上 幸史 殿

## ■事績

ロンドンオリンピックの日本代表の主将を務める。

越智郡上島町（旧生名島）出身で、中学までは野球をしていたが、今治明德高校に進学後はやり投げを始める。

2年生のインターハイで優勝、3年生の時にも優勝し2連覇を達成、秋にはジュニア日本記録を樹立する。

日本大学に進学すると、フランスで行われた世界ジュニア陸上選手権で日本人初となる銅メダルを獲得。（世界大会の投てき種目で日本人初）

3年生の時に日本陸上選手権で優勝、その後12連覇を達成する。

卒業後はスズキに入社、平成16年にアテネ五輪、平成20年の北京五輪に出場。平成21年の世界陸上では、やり投げ種目で日本人初の銅メダルを獲得。（五輪&世界選手権通じて初）

平成24年には故障で苦しむものの、日本選手権でベスト記録を更新しロンドン五輪の日本代表に。真面目で温厚、責任感の強い選手で、日本選手団の主将に任命され大役を果たす。ロンドン五輪では予選落ちしたが、復活に向け練習に励む他後輩の指導にも尽力しており更なる活躍が期待されている。

## ■主な戦績

- ・平成10年 第7回世界ジュニア陸上競技選手権大会銅メダル
- ・平成21年 第12回世界陸上競技選手権大会銅メダル  
第18回アジア陸上競技選手権大会優勝
- ・平成22年 第16回アジア競技大会優勝
- ・平成23年 第19回アジア陸上競技選手権大会優勝

## ■主な受賞歴

- ・平成19年 大亀財団スポーツ大賞
- ・平成23年 愛媛県文化・スポーツ大賞